

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	図書館管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	27,428	29,317		27,239		▲ 210	27,029	▲ 399
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	21	21	21			21	
一般財源	27,407	29,296		27,218		▲ 210	27,008	▲ 399

事業概要	知の拠点としての市民図書館(本館・分館)の職員の人件費及び維持管理にかかる経費、新書の購入費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	市民の知の拠点である市民図書館の充実を図る。		
現状と背景	利用者の利便性を図るため平成23年に図書館のIT化を開始し、平成23年にITシステムの更新を行う。平成22年度の蔵書冊数は14万冊を超え、図書貸出個人利用者数も2万7千人となっている。また平成21年度からの祝日開館もあり、平成22年度の入館者は7万6千人となった。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県図書館協会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	9	9		9			9	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	9	9		9			9

事業概要	県内の図書館の連携、情報共有を目的に設置されている鳥取県図書館協会に対する境港市の負担金を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	県内の公共図書館、高専・短大・大学図書館、学校図書館及び幼稚園、保育園、読書団体等の連絡連携のもとに図書館の発展を図り、鳥取県の文化の向上に寄与することを目的とする。		
現状と背景	鳥取県図書館大会や他市町村の図書館の視察等に参加し、図書館司書のレベルアップと市民の知の拠点としての市民図書館機能の向上に役立っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	読書活動推進大会開催事業補助金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		107		107			107	107
財源内訳	国							
	県			53			53	53
	市債							
	その他							
	一般財源		107		54		54	54

事業概要	胎児期のブックスタートから高齢期までの生涯読書の推進を目的とし、小中学校や読み聞かせ団体の読書に関する活動の発表や、その年のテーマに沿った講演会を開催する。当事業に開催の為の講師謝金等を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	胎児期のブックスタートに始まるように人生におけるそれぞれの時期に応じて読み聞かせや読書活動を体験し、生涯をとおした読書活動を推進することにより、誰もが読書の楽しさや素晴らしさを実感できることを目的とする。		
現状と背景	近年、メディアの発達・普及により、子どもの「読書離れ」が進んでいる。平成17年6月、読書で未来をひらくまち境港を目指して「境港市子ども読書活動推進計画」を策定し、市民図書館における子どもの読書活動の推進を図るため講演会等、実施している。	その他	